## 大塚中学校 校歌



塚中われら

作詞•作曲/山口弘次

- 1. 潮の香のかまるほとり 我が楽園の夢がめゆたけく 親な夕の眺まとき 我等の心で、 我等の腕、鉄とき 我等の腕、鉄とも 我等の腕、鉄とも 大塚中学 ここにあり
- 2. 緑こき 山河の中に 我がなつかしの学び舎あり めぐる自然のはぐくみうけて 我等の瞳 理想に燃ゆる 我等の胸は 希望におどる 大塚中学 栄えあり
- 3. むつみあう 親しき友よ 我が伝統の学び舎あり 日々に進まん試練の道を 我等の力 伸びゆくところ 我等の使命 いざやとげん 大塚中学 誇りあり

## 【言葉の意味】

・潮の香 海のにおい。・ほとり 水際(みずぎわ)

・楽園 苦しみのない幸せな生活ができる所。 ・学び舎 学問をする所。学校、校舎(こうしゃ)。

朝な夕な 朝に夕に。朝晩。いつも。

• ゆたけく ゆったりしている。広々としている。

•玉 宝石

かいな 「腕(うで)」の古い言い方。
鍛う 「鍛(きた)える」と同じ。
はぐくみ 大切に育てること。

・理想 1人が心に描き求め続ける、それ以上望むところのない完全なもの。 そうあってほしいと思う最高の状態。

・燃ゆる 燃える

むつみあう お互いに親しく接すること。

進まん 進もう。

試練 決心のかたさや実力などを厳しく試すこと。また、その時に受ける苦難。

使命 責任をもって果たさなければならない任務。

とげん とげよう。したいと思っていたことをやりおえよう。

誇り 誇ること。名誉に感じること。